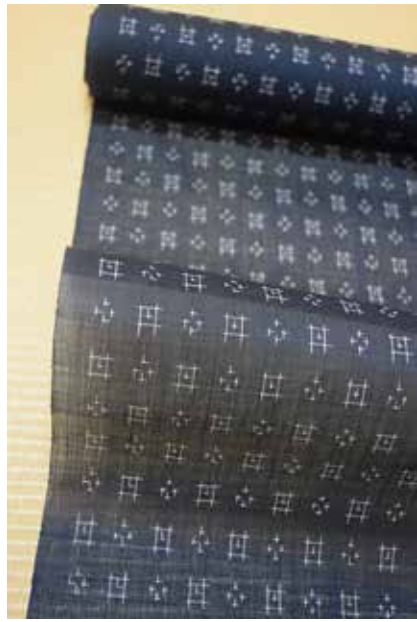


新入荷商品のご紹介



特集でもご紹介した能登上布。年間生産300反の着尺のうち併使いのものはさらに少なく貴重な逸品です。

能登上布 夏着物

399600円



嵐山よしむら 帯留め

4104円

まだまだ、盆踊りや夏祭り、花火大会など浴衣でおしゃれをしたい場面はたくさんあります。着物風の着こなしなど、帯周りを華やかにしてくれるのでワンランクアップのコーディネート演出してくれること間違いなし。



かわちやの白木桐下駄

8880円

シンプルながらも色気のあふれたたずまいが魅力の白木の下駄。おしやれば足元から！



印伝パスケース

3348円(右)
3672円(左)

通勤通学用のパスケースとして、また免許証や大切なカードなどお財布と分けたい方に印伝のおしゃれなパスケースはいかがですか？好きな柄を選んで、自分用として、また大切な方へのプレゼントとしても最適なアイテムです。

趣味の着物、草履・下駄、着物のお手入れ、着付けなどお気軽にご相談ください。

きもの新聞 2017年8月号

ごあいさつ



蒸し蒸しと寝苦しい毎日が続きますね。皆さんはどんな工夫をして寝苦しい夜を過ごしていますか？先日氷枕をして寝たらかなり快適に眠れたのですが、朝方はその枕もあつたまわって、やっぱり寝苦しかったですね。この季節は快適な眠りはあきらめたほうがいいですかね。どなたかいい方法があったら教えて下さーい。

特集 能登上布の里を訪ねて



7月号では加賀友禅を特集しました。その同じ石川県の織物で能登上布という織物があります。夏用の麻の生地で、その歴史は2000年前の崇神天皇の時代といわれており、日本最古の織物の一つです。

実は7月の中旬に牛首紬と能登上布の織元を訪ねてきました。能登上布は現在織元が1軒しかなく、年間着物が300反、帯150反ほどしか作られていないそうです。今回邪魔した織元は『山崎麻織物工房』さん。工房の各工程を見せて頂きながら説明をしていただきました。

能登上布の特徴的な技法が、櫛押し捺染やローラー捺染などの拵を作る工程で、もともと男物中心だった能登上布に多彩な柄をもたらしました。



能登上布はすべて手織りで織られており、さらりとした宮古上布にも似た蠟引きのようなテリ感が特徴的。拵合わせは比較のおおらかで、拵一つ一つに表情があるのもこの織物の魅力の一つです。今回この柄を分けて頂きましたので、実物を見たい方はお声をかけて下さいね。



twitter、facebook、
アメブロやっています。

着物・和雑貨のかわちや
フェイスブックページ

<http://www.facebook.com/kawachiya888>

もっと着物を楽しもう！
かちゅうあんブログ

<http://ameblo.jp/kawachiya/>

日々、ブログを更新しています。
着物のこと、日常のこと、音楽のことなどつづっています。
チェックしてみてください。

呉服の河内屋

〒444-0521

愛知県西尾市吉良町上横須賀八王子62

<http://www.gofuku-kawachiya.co.jp>

メール info@gofuku-kawachiya.co.jp

tel 0563-35-0039 fax 0563-35-3539